

環境・エネルギー領域における研究開発方針:

第4期科学技術基本計画期間における研究開発については、エネルギーの安定確保と気候変動問題への対応を我が国及び世界が直面する喫緊の課題であると位置づけ、長期的に安定的なエネルギー需給構造の構築と世界最先端の低炭素社会の実現に向けた研究開発を重点的に推進。

